

# く



No.18

平成26年8月15日

## 市議会だより



久喜提燈祭り「天王様」7月12日

- ◆田中市長「久喜No.1宣言」..... (2)
- ◆会派代表が問う..... (2)～(3)
- ◆市議会議員一新!! 25名が一般質問 (6)～(14)
- ◆どうなる東京理科大..... (15)



# 「久喜 No.1 宣言」に向けて

所信表明

## 田中市長 久喜市の未来を語る

### 住みやすい街 No.1 の実現

「特別養護老人ホームの増床による入所待機者の解消」、「東鷲宮駅地下道のバリアフリー化」、「駅前保育所の建設」、「小中学校の全ての教室にエアコン設置」など、誰もがいつでも安心して暮らせ、子どもたちがすこやかに成長できるまちづくりを推進します。

### 100 年先まで No.1 の環境と発展

「久喜駅前にドライミストの設置」、「環境にやさしいごみ焼却炉の更新」、「生活道路の不具合に速やかに駆けつける道路レスキューの実施」、「利根川堤防強化事業や液状化対策事業の推進」など、市全体の発展と地域資源を次世代につなぎます。

### スリム度・透明度 No.1 行政

久喜市版シンクタンク「久喜市ダントツ戦略本部の設置」、「おもてなしマインド日本一の市役所の実現」、「住民票、戸籍、税証明などのコンビニ交付の開始」、「各総合支所を中心として地域の自主性・主体性に基づいた地域会議の設置」など、市民サービスの更なる向上と、透明でスリムな行政を目指します。



所信表明を行う  
田中 暉二 市長

## 会派代表が問う！

代表質問

### シティプロモーション推進の方策について

新政久喜

岸 輝美 議員



問 シティプロモーション推進に関し、協働のまちづくり、共助ムーブメント拡充の考えについて

答 久喜市シティプロモーション推進指針に基づき、行政、市民、NPO、企業、学校、商工会等多くの地域団体と連携し、共通認識のもとに全市的体制で進めたい。そのための意見交換の場として「LOVEくきネットワーク」を設立すべく準備を進めている。

問 久喜東停車場線整備について

答 用地買収を進め早期に完了し、工事に着手したい。

けやき通り未整備区間については、東停車場線と一体的に捉え、なるべく早く工事が開始できるよう検討していく。なお久喜駅東口の将来構想については幸手市において「西口土地区画整理事業」が進められており、その進捗状況を見守りつつ、将来構想について検討していきたい。

問 今後の公共施設の在り方に関し、「アセットマネジメント基本計画」策定のタイムスケジュールは

答 本年4月「久喜市公共施設白書」策定が完了した。各施設に関し、より詳細な調査・分析を行いながら基本方針の「原案」を作成する。この原案を基に27年度に基本計画を策定していきたい。その後公共施設整備更新計画、公共施設再配置計画策定に取り組む。



所信表明…選挙後に初の定例会において、自治体の長が任期4年間の政策について述べることです。

## 持続可能な自治体と住みよい街づくりについて (抜粋)

公明党久喜市議団

岡崎克巳 議員



**問** ダントツ戦略本部会議のめざす拠点都市とは何か。

**答** 県東北部の中核を担う都市である。会議では、市の魅力向上の方策や合併後の意見を伺い、市政運営に反映させる。組織構成や進め方は検討中である。

**問** 都市間競争と持続的発展の取り組みを伺う。

**答** 社会経済情勢の変化に対応し、住み続けたいと実感できるまちづくりが都市間競争に勝ち抜く。生産年齢人口の減と高齢化は大きな影響。若い世代に選択さ

れる、魅力ある都市づくりを考えている。「職・住・遊・学」とともに医療の充実が大きな要素である。

**問** さらなる行財政改革（ペイジー納付、コンビニ交付、健全な財政運営など）をどのように考えるか。

**答** 市税のペイジー、クレジット納付は市民の利便性が向上する。導入準備を進める。各種証明書のコンビニ交付は、H 28 年 1 月開始予定の社会保障・税番号制度の導入に併せ進める。行政改革大綱を着実に進める。

**問** 少子高齢化対策（駅前保育、保育施設付きマンション、学校の適正配置、デマンドバス）について伺う。

**答** 駅前保育はJR東鷲宮駅周辺がふさわしい。保育施設付きマンションの整備は先進地を研究する。学校の適正配置は、今後総合的に調査研究を進める。デマンドの見直しはアンケート調査をし、会議の中で検討。

## 市民の暮らし最優先の市政に

日本共産党久喜市議団

渡辺昌代 議員



**問** アベノミクスにより物価は上がり、基本賃金は2.5ヶ月連続で下がり続け、消費税増税である。暮らしは成り立たない。市民の実態をどう捉えているのか。

**答** 消費税率の引き上げは、社会制度の安定化、後世の負担軽減などにつながるものと認識している。

**問** 国からの増税が激しい中、国保税、介護保険料、水道料金の引き下げをして、暮らしを支えるべきでは。

**答** 安定運営が必要。法定比率は変えられない。水道については、基幹管路の設置、老朽管の更新、安心安

全な水供給のための料金である。

**問** 少人数学級を進めるべきではないか。

**答** 全国市町村教育委員会連合会や多くの関係機関が国に要望しているので、その動向を見守りたい。

**問** 新たな焼却施設の建設計画はどのように進むのか。

**答** 久喜宮代清掃センターの更新のため、地元との協議をすべく努力をしているところである。

**問** 集団的自衛権の行使容認をしてはならない。立憲主義、平和憲法9条を守り、誰もが安心して暮らせる久喜市にするべきでは。

**答** 国会において将来に疑義を残さぬよう十分議論し政府の責任で解決していくべき。現行憲法の理念は堅持すべきである、恒久平和を願い街づくりを進める。



## 新焼却炉の建設は困難な状況だが、今後の方針を問う

市民の政治を進める会

猪股和雄 議員



**問** 久喜宮代清掃センターの焼却炉建て替えが急務だが、地元住民との話し合いが進んでいない。現地で周辺の建て替えは困難ではないか。現在の炉の大規模改修で延命を図った上で、焼却炉の統廃合を優先して進める方向に計画を転換すべきではないか。

**答** 地元との協議の進展がなく、計画通り進めるのは難しい状況であるが、新焼却施設の建設に向けて最大限の努力をしていく。基本



計画に沿って事業を進める努力をしながら、あらゆる可能性を検討していく。

### 学校給食は段階的に自校調理方式に移行を

**問** 学校給食 No. 1 をめざして、各地区の学校給食を段階的に自校調理方式に移行させていくべきである。

**答** 安全でおいしい学校給食を提供することをめざしていく。学校給食のあり方については、給食審議会の答申を踏まえ総合的に検討し方針を決定したい。

**その他の質問** ◇少子高齢化、人口減少が進む中での「久喜市の発展」とは。◇在宅介護、在宅医療の充実を。◇駅前保育所、病児・病後児保育は各地区に整備を。◇福祉避難所の計画的整備推進を。◇予算編成過程の公開の推進を。◇管理職への女性登用の促進を。◇市政に対する市民満足度調査の実施を。◇市長「多選」批判を自覚し常に自戒の念を持っていただきたい。



**代表質問** …会派を代表した議員が、市長の市政運営や予算編成の基本方針等に対して行う質問をいいます。久喜市では予算を扱う2月定例会および市長選挙後の最初の定例会で行われます。



# 私たちが慎重にチェック！

## 総務財政市民常任委員会

委員長 石川 忠義 田中 勝  
副委員長 園部 茂雄 戸ヶ崎 博  
杉野 修 柿沼 繁男  
新井 兼 山田 達雄

### 条例一部改正、財産の取得を審査

6月27日に総務財政市民常任委員会を開催しました。同委員会では「久喜市税条例の一部を改正する条例」など市長提出議案3件の審査を行い、全ての議案が可決されました。また、陳情1件の検討を行いました。この日は、議案審査のための同委員会終了後、改めて同委員会を開催し市の事務を調査しました。調査対象は、市に返済・納められるはずが、納められていない「市の長期延滞債権」についてです。

### 市の長期延滞債権を調査



久喜市債権管理指針

調査では、長期延滞債権を徴収するための「久喜市債権管理指針」と「平成25年度の収入未済額（期限を過ぎて市に納められていないお金）」の状況について市に説明を求め質疑を行いました。この過程で、市が行うべき長期延滞債権の減少のために取り組むことを認識し、また、債権の種類によっては経年的に増加傾向にあることなどが分かりました。

調査後の同委員会の委員間の議論の場では「悪質なものは断固とした対応を」「条例化を急ぐべき」「今後も長期延滞債権の状況について強い感心をもつべき」など様々な意見がありました。

次回の調査は、「市有財産の有効利用」について行う予定です。

## 福祉健康常任委員会

委員長 斉藤 広子 川辺 美信  
副委員長 岸 輝美 丹野 郁夫  
渡辺 昌代 梅田 修一  
平沢 健一郎

### 福祉・健康に真剣に取り組みます！

6月30日に福祉健康常任委員会を開催しました。6月26日に付託されました議案第49号「調停の申し立て等について」は、質疑の後、討論はなく、採決の結果、全員をもって原案どおり可決すべきものと決定しました。

次に、請願第1号「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願」について審査するために参考人として請願者の全国B型肝炎訴訟東京原告団幹事の鈴木和彦様にご出席頂き紹介議員の説明後、補足説明をいただき質疑の後、討論はなく、採決の結果、全員をもって採択すべきものと決定いたしました。終了後には、所管事務調査として、福祉施設等の現状について把握するため、「タイム多機能型事業所ツリーぴあ」と「介護老人福祉施設みやじま」を視察致しました。その後、参考人として社会福祉法人久喜市社会福祉協議会の職員を招致し「福祉協議会の事業について」ご説明を頂き質疑を行いました。

これから福祉の課題等について把握に努めて参ります。



ツリーぴあでのレタスの試食



### 常任委員会

…議案などを詳しく審査、調査等をするため設けられています。久喜市には、総務財政市民常任委員会、福祉健康常任委員会、建設上下水道常任委員会、教育環境常任委員会、予算決算常任委員会の5つの常任委員会があります。

# 常任委員会の活動

## 建設上下水道常任委員会

委員長 並木隆一 宮崎利造  
副委員長 鈴木松蔵 岡崎克巳  
石田利春 青木信男  
成田ルミ子

### 2議案を慎重に審査

7月1日に建設上下水道常任委員会を開催しました。6月26日に付託されました議案第47号「加須市の公の施設のの利用に関する協議について」は、質疑の後、討論はなく、採決の結果、全員をもって原案どおり可決すべきものと決定しました。

次に、議案第48号「路線の廃止について」、質疑・討論ともなく、採決の結果、全員をもって原案どおり可決すべきものと決定しました。

終了後については、所管の審議会等の開催状況について執行部より説明を受けました。

### 久喜東停車場線現地視察



久喜東停車場線の説明を受ける各委員

道路工事について、都市計画道路 久喜東停車場線、(仮称)鷲宮産業団地・青毛線、佐間・八甫線の工事予定地を視察し、課題等の把握に努めました。



## 教育環境常任委員会

委員長 春山千明 猪股和雄  
副委員長 矢崎 康 大谷和子  
平間益美 富澤孝至  
貴志信智

### 参考人として陳情者を招致、意見を聞く

陳情「栗橋南小並びに栗橋地区小学校の自校調理方式給食継続について」が提出され、陳情者である参考人から主旨や意見を聞きました。その後、委員からはさまざまな質疑があり、意見も出されました。

### 給食審議会、教育委員会へ報告

陳情第2号に関して慎重に丁寧に検討を行い、その中でPTAの方々等の考え方や思いを本委員会としては無視する事はできないと確認しました。その旨を久喜市教育委員会に伝え、今後も十分な審議をしていただきたいと久喜市学校給食審議会会長へ伝えていただくよう申し添えました。

### 清久小、にこにこ給食に参加！

委員全員が清久小で行われた異学年の交流給食会に参加させていただきました。当日は久喜地区(全面委託方式)の給食を児童たちと共に食べ、温かさや柔らかさ、児童たちの反応など多くの事を知ることができました。今後は他地区の給食を試食することとし、調理方式の違いなどの調査を進めます。



児童たちと楽しく試食



**総務財政市民常任委員会**…総務部、財政部、市民部、出納室、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員に関する事項(予算決算常任委員会の所管に属するものを除く)並びに、他の常任委員会の所管に属しない事項に係る議案の審査、調査等をする委員会です。定数は8人です。



## 久喜市のここが聞きたい！

### 特別養護老人ホームの整備計画について

梅田修一 議員

新政久喜

問 久喜市は、現在の561床を将来的に1,000床体制にしていくという方針であり、待機者の解消という観点からは大変望ましいことだが、現在介護施設の抱えている課題を克服しなければ、質の高い介護サービスを提供していくことは困難である。既存の特養ホームの抱えている課題についてどのように認識しているか。

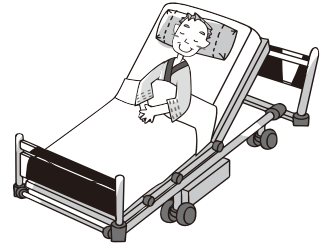
答 運営上の課題としては、介護人材の確保が挙げられるが、介護分野の離職率は高く、平均賃金が低いなどの課題が指摘されている。また、特養ホームにおける医療と介護の連携によるケア体制の構築も重要な課

題である。

### 自治体のファシリティーマネジメントについて

問 久喜市においても前倒しでファシリティーマネジメントに取り組んでいくことが必要不可欠であると認識しているが、どのように取り組んでいるか伺う。

答 本市では平成26年度に公共施設アセットマネジメント推進事業を新規に事業立てをし、公共施設等総合管理計画の策定に向けた基本方針の原案の作成や各施設の状況をソフトとハードの両面から調査分析を行い、平成27年度には公共施設等総合管理計画を策定する予定である。その後については、公共施設整備更新計画、公共施設再配置計画の策定に取り組んでまいりたい。



### 東鷲宮小学校放課後児童クラブの設置事業について

杉野修 議員

日本共産党久喜市議団

問 平成26年度予算では、東コミュニティセンターの2階で行なわれている東鷲宮小学校の学童保育事業が、多くの関係者の要望が実ってセンター隣りに新設されることになった。児童一人当たりの面積など設備に関しては、県の設置基準に基づいて行われるのか。

答 一人当たりは1.91㎡から2.15㎡である。(県基準は1.65㎡以上)なお、男女別のトイレ、クラブ室は2部屋、事務室、休養室も予定している。

問 放課後児童クラブの設置によって、バーベキューの施設は引き続き使用できるようされたいがどうか。

答 移転して使用できるよう図りたい。

### 市内の公共空間には公衆トイレの設置を

問 東鷲宮駅西口の駅前広場にはトイレがなく、駅の利用者や、観光で来た人からも設置の要望が出されている。「まちの顔」としての駅前広場には、都市計画としても環境維持からも設置が必要であるがどうか。

答 設置すれば駅前広場の歩行スペースの幅員が3m弱と狭くなるため、設置は困難であると考えている。

問 鷲宮運動広場には以前も取り上げたように、簡易トイレがあるだけで、特に女性は使うのにも勇気が必要になる。大勢の利用者に設置を要望されているが。

答 簡易トイレで使用に問題はない。



現在の運動広場のトイレ

### 中学校吹奏楽部の楽器の修繕、買い替えを！

春山千明 議員

新政久喜

問 中学校吹奏楽部を特色ある学校教育、まちづくりの一つとして使用不能の楽器の修繕、買い替えなどの対応を教育委員会、久喜市は早急に計画的に進めるべきだがどうか。

答 教育委員会では、吹奏楽部が中学校教育において果たしてきた意義や役割を踏まえ吹奏楽部の活動状況などの学校の現状も考慮し、今後音楽科で使用する楽器などの修繕や購入の要求に対応してまいりたい。久喜市では、限られた財源の中で選択と集中の考え方を持って教育部局と十分協議の上、現状を踏まえ、楽器の修繕や買い替えなど、必要な経費について予算計上

をしてまいりたい。

### 中央保育園は早期に全面改修を

問 設計後直ちに工事にかかるべきだがどうか。

答 URの耐震補強工事計画があるが、久喜市では平成27年の早い時期に改修工事着手の予定なので連携をはかり速やかに対応していきたい。

問 全面改修時園児の一時的な保育場所としてはどのような検討がされているのか伺う。

答 旧さくら保育園か中央幼稚園の一部借用という案で検討している。出来るだけ早期に決定していきたい。



れんげ祭りでの演奏



### 福祉健康常任委員会

…福祉部及び健康増進部に関する事項（予算決算常任委員会の所管に属するものを除く）に係る議案の審査、調査等をする委員会です。定数は7人です。

## あやめ・ラベンダー圃場 管理事業について

平沢健一郎 議員

新政久喜

問 アヤメ、ラベンダーの維持管理業務にどのように取り組んできたのか。

答 アヤメは、コガネムシの発生により花や根が食い荒らされる被害が発生をしている。コガネムシの幼虫を手作業により除去するとともに、防虫剤の散布も行っている。ラベンダーは株が古くなると株自体の成長



しらすぎ公園ラベンダー山の風景

がとまり枯れてしまう性質があるので、植えかえ等さらにやっていきたい。

**6次産業化と農商工連携の今後の取り組みと展望**  
問 6次産業は農業振興課が窓口、農商工連携は農林水産省と経済産業省が管轄し商工会などが窓口。国の縦割り行政のまま、窓口が別々に設置されているのは、相談者にとり望ましい姿ではない。所見を伺う。

答 農業振興課及び商工観光課で相互に連携を図り、対応する。具体的な助言ができる機関の紹介を行うことで円滑な相談体制を図る。

**平成26年久喜市議会議員一般選挙の開票作業**  
問 情報開示の観点から、開票結果を得られる場所を現在よりも増やすべきだ。

答 ホームページを見ることのできない方や、市役所や各総合支所まで来られない方のために、次の選挙からは主な公共施設にも開票結果を配架する。

## 医師・看護師を確保するため 奨学金制度の独自整備を

新井 兼 議員

新政久喜

問 久喜市を含む地域は医師・看護師不足が深刻な問題である。県や他自治体でも様々な奨学金制度を運用しているが、将来医師・看護師として市指定の医療機関で働こうとする学生に対し、市から修学資金等を貸与することで、医師・看護師の確保に努めてはどうか。

答 奨学金制度は、有効な手段の一つと認識しているが、



深谷市の奨学金貸与制度チラシ

医療機関が奨学金の返済を肩代わりし、人材を引き抜くという事例もあり、医師不足や地域偏在の根本的な解決に結びついていないと考える。県が奨学金を含む様々な確保対策を実施しており、現時点では市が独自に奨学金制度を設けることは考えていない。

**市内商店と連携した投票率の向上策の検討を**

問 4月20日執行の市議会議員一般選挙は、前回より投票率が僅かに低下した。市内商店と連携し、投票済証明書を持参したお客様に割引等のサービスを提供する取り組みにより、投票率の向上に努めてはどうか。

答 このような取り組みは、投票率の向上につながる可能性があると考えますが、商店街や事業者等の自主的な活動として取り組んでいただくものと考えます。

**その他の質問** ◇(仮称)鷲宮産業団地・青毛線の進捗状況及び都市計画決定は。◇同路線及び佐間・八甫線の一体開通時の交通量、交通安全対策は。

## 自然環境保全地区を積極的に 指定すべきだが

石川 忠義 議員

新政久喜

問 久喜市内の希少な緑や比較的良好な自然環境が失なわれている。市は、合併後も「市自然環境保全に関する条例」を存続させ、さらに「市環境基本計画」では、自然環境保全地区の指定を推進し候補地の公募や調査を実施するとしている。



自然環境保全地区の吉羽天神社周辺保全地区

市は、現在の市

内の自然環境の現状を踏まえて、「自然環境保全地区」の指定を積極的に行うべきである。また、市民からの自然環境保全地区の候補地について、情報提供を求めべきである。市の考えを問う。

答 自然環境保全地区は、現在、久喜地区に3ヶ所(そのうち1ヶ所は非公開)、栗橋地区に1ヶ所、鷲宮地区に1ヶ所指定している。今後は、指定地区の上限を設けずに、久喜市の自然環境の状況を見て積極的に自然環境保全地区の指定をしていく。

また、これまで市民からの候補地の推薦期間を設けていたが、年間を通じていつでも候補地の推薦を受けるとする。

**その他の質問** ◇県立久喜図書館については、市は県と協議すべき。◇市内の代表的な祭りを観光事業に役立てるべき。◇市有財産(市営自転車駐車場、市営駐車場(定期利用))の有効利用を進めるべき。

**建設上下水道常任委員会**…建設部及び上下水道部に関する事項(予算決算常任委員会の所管に属するものを除く)に係る議案の審査、調査等をする委員会です。定数は8人です。





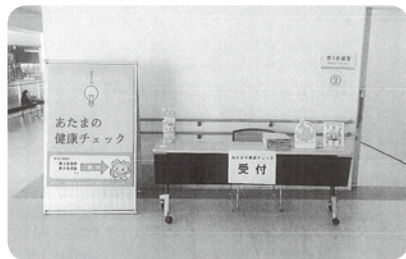
# 久喜市のここが聞きたい！

## 認知症対策について

斉藤 広子 議員

公明党久喜市議団

問 軽度認知障害スクリーニングテストを実施することにより、市民の認知症予防の動機づけや具体的な生活習慣の指導のきっかけと、各種介護予防事業の有効



幸手市の「あたまの健康チェック」

活用のために、軽度認知障害スクリーニングテストを導入すべきと思うがいかがか。

答 認知症の早期発見は重要と認識しているので、先

進事例を参考に研究してまいりたいと考えている。

### 青葉コミュニティセンターの建設について

問 UR青葉団地内にある地域交流センターと青葉公民館の老朽化が著しいため、この2つの建物を複合して地域交流センターの機能と公民館機能をあわせ持った青葉コミュニティセンターを建設してはどうかか。

答 老朽化した施設のこれからの方向性が定まっていないことから、今後将来の市の公共施設のあり方や財政負担などを総合的に勘案する中で研究してまいりたい。

**その他の質問** ◇花や緑に飾られた個人宅を期日を決めて一般公開するオープンガーデンを開催できないか伺う。◇在宅での療養生活の質を維持向上させ緩和ケアなどに係る医療と福祉の連携を促進する在宅療養連携会議を発足すべきと思うが如何か。

## 市民の生活は厳しい水道料金引き下げるべき

石田 利春 議員

日本共産党久喜市議団

問 消費税が増税され、年金が引き下げられ市民生活は厳しい。水道会計①平成 25 年度の現金残高は。②財政収支計画との差額は 12 億円近い金額になるが。

答 ① 45 億 5460 万円②収支計画額は 33 億 2941 万円で差があることは承知している。

問 久喜市の水道料 13mm 口径 10m<sup>3</sup>時県内の順位は

答 平成 25 年度、県水道統計調査で順位は 1 位である。

問 水道料金算定要領で、「社会経済情勢等を考慮し定期的に見直しする」としている。見直しすべき。

答 数値を精査し料金の見直しを図っていく。据え置

くか、下がるか、上がるかはわからない。

### 液状化対策事業、詳細な説明が求められている

問 事業実施には 3 分の 2 の賛成が必要だが、丁目単位毎に集計し実施していくのか。

答 対象範囲全体で 3 分の 2 以上の同意を得て進める。

問 維持管理費の減免は将来も継続されるか。

答 将来も住民負担は生じない。

問 家屋傾斜の補償は、工事開始後 2 年間の傾斜としているが、経過も見て弾力的に考えるべき。

答 1 日超えたら駄目というものではない。

**その他の質問** ◇学校給食自校調理方式での継続を考えるべき  
◇冠水対策マニュアルを市民に公表すべき



再液状化防止対策地域 南栗橋スポーツ広場 (2011.3.12 撮影)

## 久喜駅西側に児童館、児童センターの設置を

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団

問 子育て世代の方から強い要望が出ている児童館の設置について、老朽化の進む南公民館の建て替えと併せた、複合型の施設を建設すべきではないか。

答 児童福祉施設は、児童の健全育成を推進する上で重要な施策と考える。引き続き市全体の事業を総合的に勘案する中で検討していく。

### 久喜市デマンド交通の改善について

問 昨年 10 月から運行したデマンド交通は市民の声を十分聞きながら改善すべきである。今後の方向性は。

答 久喜市地域公共交通会議を開催し、利用者の声やアンケート結果を参考に、他の公共交通と共同共存で

きるように取り組んでいく。

### 本町 2 丁目市道久喜 5014 号線の冠水について

問 本町 2 丁目の冠水対策の要望が地域住民から出されている。古い側溝、排水溝の改善をすべきだが。

答 排水能力が十分得られているか可能性等も含め、地元区長さん等と相談しながら調査検討をする。

**その他の質問** ◇久喜市営釣り場は釣れる釣り場を目指し改善を ◇重度心身障害者医療費補助の年齢制限による市民負担は避けるべきだ。◇問題の多い医療・介護総合法は国に撤回、見直しを要望すべきではないか。



本町 2 丁目の冠水対策が必要な側溝



### 教育環境常任委員会

…教育委員会、環境経済部及び農業委員会に関する事項（予算決算常任委員会の所管に属するものを除く）に係る議案の審査、調査等をする委員会です。定数は 7 人です。



## 住宅リフォーム助成制度創設について 他

平間 益美 議員

日本共産党久喜市議団

問 経済波及効果が大きいとされるリフォーム制度を市としても創設するべきだと考えるがいかがか。

答 市長一秋田県の場合は秋田産の資材を使ったから経済波及効果が出た。個人の資産を増やすためのリフォームに公費を支出するのは私としてはひっかかる。安全安心の確保を目的とした現在の耐震診断、耐震



設計等に公費を負担すべきと考える。

### 小中学校にエアコンの早期設置を

問 今後のスケジュールについて伺う。

答 9月30日まで温度調査を行い、いろいろ基礎的なデータをそろえた上で順次検討していく。

問 地元の本町小はカラスや白鷺の糞の匂いで夏窓を開けられない。特別な事情がある学校は工事を優先させるべきと考えるが。

答 条件なども調査をしているが、全体の中で当然今言ったような状況のことも考慮する必要がある。

### 水路、側溝の管理について

問 水路側溝のヘドロ、土砂搬出の要望が昨市内合計で103回あったということだが、すべてに対応できたのか。

答 昨年いただいた要望個所については実施をした。

その他の質問 ◇市内の公園除草について

## 下水道の整備（北青柳本田地区）について

鈴木 松蔵 議員

新政久喜

市街化調整区域の公共下水道の計画区域の整備について二期目の田中市政はどう取り組むのか。北青柳本田地区を念頭に置いて伺う。

問 この地域は四十年後に認可区域に編入し、整備を進めるとのことだが、当初からでは百年の時差がある。同じ市民として大変不公平ではないか。

答 市街化区域の住宅密集地を優先し、下流となる地域から整備を進める。四地区のバランスも考慮して整備を進めている。

問 調整区域、農振区域に公共下水道を整備する計画に問題はないか。

答 県指導のもと、平成37年度までに生活排水処理率100%を目標とする生活排水処理基本構想を策定し、目標達成に向けて鋭意努力をしている。

問 久喜市が許可している家庭から生活雑排水の直接放流は、地域農業の営農意欲の低下を招く。これにどう対処するか。

答 家の建て替え等により合併浄化槽への切り替えも行われ、影響も徐々に少なくなっていると考えている。

問 旧久喜市議会で、公共下水道の早期整備を求める請願が採択されているがどう思うのか。

答 重く受け止めている。



県道上尾久喜線沿いの水路

## 圏央道の栢間地域にある菖蒲PAにスマートインターチェンジ設置を

富澤 孝至 議員

新政久喜

問 栢間地域は久喜市といっても最南端に位置するため、隣接する桶川市や伊奈町、北本市、鴻巣市などの住民の利用も考えられる地域であり、多くの利用者が見込まれる。そして、何より地元の住民の皆様からの要望が多いことから、



菖蒲PAにスマートインターチェンジの設置を求める  
(国土交通省 大宮国道事務所 HP より)

スマートインターチェンジの設置を求めるものである。

答 設置に当たっては、十分な利便性の向上が見込まれること、設置費用及び管理運営コストに見合った収益が得られることなどが要件となっている。当該区間が未供用のため、現段階では具体的な協議や検討には至っていない。圏央道開通後の利用状況や利用者のニーズ、今後の財政状況などを見きわめながら検討する。また、PAまでアクセスに利用できる道路もあることから、スマートインターチェンジは十分検討に足り得るものである。

その他の質問 ◇来年4月から施行される「子ども子育て支援新制度」への住民ニーズの把握及び、事業者・保護者への説明会について ◇26年ぶりに改正された消防団装備の基準への対応について ◇今年2月の大雪被害を検証し新たな方策の検討について



## 久喜市のここが聞きたい!

### 防災無線 テレホンサービスについて

矢崎 康 議員

公明党久喜市議団

問 災害発生時や人命・財産保護にかかわる防災放送を聞き取れなかった人、聞き逃した時に、放送された内容を24時間電話で聞ける防災無線テレホンサービスを導入すべきと思うが。

答 このサービスは、防災行政無線と連動して、パソコンやメールを使用する環境にない方など、放送内容をもう一度聞きたいという方への伝達手段として有効である。しかし現在多様化、高度化するニーズに対応できるよう、防災行政無線のデジタル化に向けて準備を進めているが、対応できない可能性があるため、導入はデジタル化に合わせ検討していく。

### 久喜市液状化対策事業について

問 3分の2の同意を得るまでのスケジュールは

答 地区ごとの説明後は、状況に応じて勉強会を開催し、同意の取得については、アンケートにて8月末ごろまでに意向を確認したい。その後、国への申請や詳細な設計を実施し、本年12月末をめどに正式な同意書の提出をお願いしたいと考えている。

問 今後勉強会等が開催されるので、ご質問に対する回答というQ&Aの場所を位置付けて、ホームページで公表は可能か。

答 ホームページに掲載し、公表していきたい。



### 医療 安心安全の街づくり

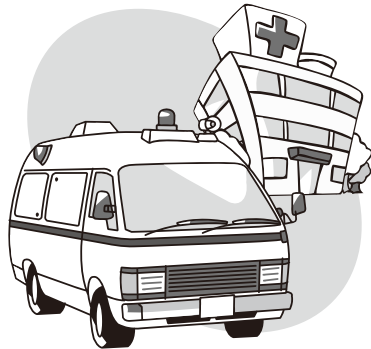
田中 勝 議員

無会派

問 昨年「救急搬送36回断られ死亡」という事件が久喜市で発生した。

これがマスコミにより、全国的に報道され、ネット上でも大きな反響があった。

この大反響は、市及び消防当局はもとより、市民にとっても残念な出



来事だ。

また、私達、高齢者にとっては、切実な問題だ。

今後、この様な事件を二度と発生させない「安全で安心して暮らせるまち」を確立すべきと考える。

再任された市長より、改めてご決意を賜りたい。

問 亡くなられた方とご家族にお悔やみを申し上げると共に、市民に不安を与えたことについて改めてお詫びを申し上げます。

救急医療体制の強化は、本市単独での対応は困難なので、行政・医療・消防の3者が連携して取り組むことが不可欠だ。そのことから、県知事・医師会・市長会・町村会の4者が充実に向け共同宣言に署名を行い、救急医療体制の充実強化の宣言をした。

今後も、できる限りの対策を講じ、救急医療に対する信頼回復を図ると共に、安全で安心して暮らせるまちづくりに努めて参る。

### 本多静六博士の市民の森、公園の整備について

青木 信男 議員

新政久喜

問 平成26年3月28日に菖蒲地区三箇地域を中心とした関係者総勢22名の方から田中市長へ(仮称)本多静六記念市民の森、公園の整備についての要望書が提出された。また、当地域に隣接する菖蒲清掃センターについてもこの森や公園の整備にあわせ周辺環境に配慮した近代的で安心、安全なごみ処理施設に建て替えていただくよ



左手奥が菖蒲清掃センター。手前が(仮称)本多静六記念市民の森、公園の整備についての要望している圃場約10haの土地

うお願いしているものである。菖蒲清掃センターの建て替えについて、どのように考えがあるか伺う。

答 施設の改築あるいは統廃合についての計画は、現在のところ具体的に進展がなされていない状況であることから、菖蒲清掃センターの建て替えについては、地元及び関係機関との調整を図り、十分に検討してまいりたい。

### 梨赤星病防止対策について

問 市では、久喜市なし赤星病防止条例を制定しているが、条例に従った指導をしているのか伺う。

答 本市では条例を制定し、ビャクシン類の植栽を規制する区域を指定し赤星病の発生及び蔓延の防止に努めている。今後も市民へ周知を行うとともに、県、JA及び梨組合と連携した適宜防除等の実施や情報交換などにより、本市の特産である梨の生産振興を推進していく考えである。



一般質問 …議員が本会議で行う行政全般に関する質問で、事務の執行状況、将来に対する方針等について質問し、報告・説明等を求めるものです。



## 久喜市の総合的な治水対策事業計画の策定と実施を

並木隆一 議員

新政久喜

問 埼玉県と調整し、久喜市全体の治水対策事業計画を策定すべきであるが。

答 この地域は、中川・綾瀬川流域にあり、埼玉県の総合治水計画による一級河川の整備に基づき、一体となり治水対策を実施している。市として、まだ全体計画を策定するまでに至っていない。



調整池機能を持つ宝治戸池

問 総合治水対策に

は、河川対策と流域対策があり、流域対策には、流域抑制対策と洪水被害軽減対策がある。道路冠水等の浸水被害に市は対応しているのか。

答 対策マニュアルをつくり、事前に冠水箇所を把握し、できるだけ冠水対策は行っている。

問 全体を把握し、一元管理する部署が必要では。

答 建設部、上下水道部、また市民部とも連携を密にし、できるだけ対応していく。

問 栗橋地区、県道駅前通りの冠水箇所への対策と、調整池機能をもつ宝治戸池を市管理にすべきだが。

答 通常の降雨では支障は生じないが、大雨の時には一時的に道路冠水が発生する。道路を管理する杉戸県土整備事務所と協議していく。宝治戸池は、今年度から地権者の方と協議し、市の管理にしていく。地域の方々の活動もあり、環境は改善されたが、今後の池の扱いについて検討していく。

## 空き家条例を活用し、管理不全状態の改善を

猪股和雄 議員

市民の政治を進める会

問 5月に青毛地内で空き家の火災が発生した。昨年、久喜市空き家条例を制定したが、改善できないでいる内に最悪の事態に至った。経過と今後の対応を問う。

答 条例に基づいて指導していた。火災発生後に焼失家屋を撤去させ、囲いの設置を指導したが進んでいない。今後は条例に基づいて、指導、勧告を続けていく。

問 市内の特に一戸建ての空き家に対して、管理不全状態を改善するために、指導、勧告、命令を積極的に実施していくべきだが、いかがか。

答 市内の空き家は6060戸で、一戸建てで管理不全状態にある空き家は103戸である。条例に基づ

く指導で51戸が改善された。今後も個別案件ごとに改善までの実施計画を作り、指導、勧告、命令を実施していく。

◇大震災時に、ある小中学校の体育館ステージ下のイス収納台車が自然に滑り出してきていたことがわかった。情報の共有と教育委員会への報告の徹底を求める。勝手に動き出さないように改善を。◇横断歩道上にエスコートゾーン（視覚障害者用の車道用誘導ブロック）の増設を。◇学校施設へのエレベータ設置などのバリアフリー化の計画的推進を。◇市の男性職員が育児休業をほとんど取得できていない。職場環境を改善し、男性職員の育休取得促進を。



空き家の納屋部分が火災で焼失した(青毛地内)

## シティプロモーション課の今後の展開について 他

丹野郁夫 議員

公明党久喜市議団

問 シティプロモーション事業の具体的な目標と取り組みを問う。

答 シティプロモーション推進指針に基づき、市の魅力を積極的に市内外に情報発信し、同時に新たな魅力を掘り起こし磨きをかけることで、市民のまちへの愛着心や誇り、一体感を醸成してまいりたい。そのためにトップセールスや市民による情報発信、特



今年4月に新設されたシティプロモーション課

産物のブランド化の推進を行う。今後は市民やNPO法人、学校や各種団体のご意見を集約する（仮称）LOVEくきネットワークの準備を進めていく。

問 ホームページを見やすくする今後の取り組みは。

答 伝統の祭りやイベントに関する情報、花の開花情報や歴史的文化財に関する情報を写真付きで紹介し、ツイッターやフェイスブック等も活用しながら市内外に魅力を発信していく。トップページの注目情報もより精査していく。今年度末までに、JIS規格AAに準拠することを目標とし、リニューアルに取り組む。

問 コンビニでの各種発行事業の取組みはいつからか。

答 国で導入を進めている社会保障・税番号制度の導入にあわせて進めて参りたい。

◇鷲宮商店街通りから砂原小へ抜けるT字交差点の信号機設置について



**議員控室**…久喜市議会では、市役所5階の議会事務局の横にあります。一つの大部屋を会派ごとに仕切り、議員それぞれに机が設置されています。議会閉会中であっても、議員は控室において、市政全般の調査研究を行っています。

# 久喜市のここが聞きたい！

## 空き家対策の推進について 他

戸ヶ崎 博 議員

公明党久喜市議団

問 空き家対策の条例を施行され評価している。さらに代執行について検討してはどうか。

答 現時点では現行条例に基づき対応していく。

問 空き家の管理について、シルバー人材センターと連携をして適正化の推進を図ってはどうか。

答 年間を通じた管理業務について、久喜市シルバー人材センターと協議し連携を深め管理不全の解消に努める。

### 交通安全対策について

問 県道川越栗橋線の旧国道 122 号線との交差点より北中曽根方面に 200 m 程のバス停留所のところ及

び市道菖蒲 29 号線と市道菖蒲 1286 号線及び同 1886 号線の交差点に手押し式信号機の設置をすべきと考える。



問 2ヶ所の交差点に手押し式信号機の設置 手押し式信号機の設置が望まれる県道川越栗橋線について久喜警察署と協議する。

問 高齢者の自転車の安全通行のため、自転車につけられる高齢者マークを配布してはどうか。

答 導入している自治体を参考に調査研究する。

### 予防接種の取り組みについて

問 子供に対してインフルエンザ予防接種に助成を。

答 子供のインフルエンザは任意接種であることから現時点では助成は考えていない。

## 東京理科大移転問題に関して

貴志 信智 議員

新政久喜

問 東京理科大より久喜キャンパス完全移転の方針が表明された。理科大には引き続き移転撤回を求めるべき。一方で、設立以来、理科大と久喜市の連携は不十分だったと感じる。誘致して終わりではなく、誘致後に久喜にしっかりと根付かせる施策が必要だったのではないか。今後の連携強化・キャンパス活用に向けて



東京理科大久喜キャンパス

策を講じるべき。

答 理科大との連携については、反省すべきところもあると認識している。学生ニーズに基づき、定期的に大学との協議の場があればよかった。今後に関しては、移転撤回に向けての交渉と共に連携も継続していく。

### yahoo! 災害協定の締結を求める

問 国内最大手のIT企業の知見を生かし、災害時情報インフラの充実を。

答 市HPの補完として大変有効であると認識している。今後、検索サイト運営会社との協議を行い、締結内容について検討していく。

その他の質問 ◇市職員給与(地域手当)の新聞報道に関して ◇オーバブリッジ近辺(本町、南)に関して、危険な道路状況の把握、改善を求める ◇防災無線の内容をtwitterでも発信するように求める ◇公共スポーツ設備の充実を求める

## 久喜提燈祭りに久喜市は積極的な支援をすべきでは

成田ルミ子 議員

新政久喜

問 久喜提燈祭りは、本市のシティプロモーションにおいてどのような役割を持っているか伺う。

答 久喜提燈祭り「天王様」は、230年の歴史と文化を誇る祭りであり、重要な観光資源で本市を大きくPRするものと認識する。

問 シティプロモーションとして祭りを位置付けるならば地域だけの寄付運営に頼ら



久喜駅西口の朝の混雑状況

ず、観光協会に祭りに対する支援策を講じるべきではないか。

答 祭りの運営を取り巻く環境の変化を認識している。今後、支援の方向性について総合的に検討する。

### 久喜駅西口の玄関づくりを早急に進めるべきである

問 通勤通学の送迎によるバスや自動車の渋滞が激しい。バスロータリーの確保は必須の課題ではないか。

答 混雑状況は認識している。対応を検討する。

問 この状況下、なぜ自転車専用レーンを設けたのか。

答 道路交通法の改正から歩行者と自転車の分離の政策として県が行った。現在はまだ完全分離ではない。

要望 道路がたとえ県道でも使うのは市民。バスや自動車の間を自転車が走行するのは現状では大変危険。駅前広場の使用していない噴水を撤去してでもバスのロータリーを早急に確保すべきと考える。

その他の質問 ◇中落堀川浄化への取り組みについて



議会事務局 …議会の事務に従事し、議長及び議員の職務を補助する組織として議会に設置された事務担当組織のことをいいます。久喜市議会では、現在、8人の職員が従事しています。



## 四間道路に手押し式信号機を早期に設置すること

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会

問 県道春日部久喜線（通称四間道路）は、踏切の立体化と久喜総合病院やモラージュ菖蒲などへダイレクトで結んだことで、利便性が格段に向上し交通量が大幅に増えた。沿線住民からは渋滞など新たな問題が出されているが、とりわけ久喜小の通学路に指定している県立久喜高校東側の横断歩道の危険性が指摘されている。そこで、地元自治会や区長からは手押しボタン信号機の設置を求める要望



手押し式信号機設置を望む四間道路

書が出されているが、設置に向けてどのように取り組んでいるのか。

答 地元から平成 23 年 6 月と 25 年 10 月に要望があった。市として平成 23 年 6 月、24 年 4 月、25 年 3 月・11 月、平成 26 年 2 月と 5 回久喜警察署に要望書を提出したが設置には至っていない。引き続き要望書を提出する。

問 早期設置に向けて地元自治会は、久喜警察署や担当課、そして直接市長にもお願いしている。今では署名活動も展開している。信号機設置に向けて田中市長の決意を伺う。

答 地元の方々のご熱心な要望については、市長として十分受け止めている。

**要望** 一日も早い信号機設置を要望する。

**その他の質問** ◇県道春日部久喜線の立体化によって新たに起こった、渋滞や抜け道の安全対策について

## 市民からの情報提供制度について

園部 茂雄 議員

新政久喜

問 久喜市の魅力を発見するため、観光情報を始めとする各種団体のイベント情報等を市民に募集またはツイッターやフェイスブックに投稿していただき、様々な魅力の発掘を行ってはいかがか伺う。また、市民特派員制度を創設してはいかがか伺う。

答 シティプロモーションの推進に当たり、行政と市民等が連携をし、一体となって久喜市の魅力の発見、発掘を進めることは、市民の皆様にとっても行政にとっても、久喜市への愛着や誇りを深めるための契機として必要であると考えている。市民による情報発信の推進としても、地域の魅力に関する市民の皆様から

の情報を提供していただきホームページ等で発信するため、今年度中には市民の皆様からの情報を募集する。市民特派員制度については、その創設に向けて準備を進めていく。

問 災害時に市民から SNS 等で情報提供を呼びかける自治体が増えているが、市民から情報提供をいただく体制づくりを行うべきだが市の考えを伺う。

答 先進自治体の取り組みを参考に検討していく。

**その他の質問** ◇計画道路の進捗状況と清久工業団地周辺の交通渋滞緩和対策について ◇圏央道の振動対策について



SNS の活用を

## 農地の基盤整備事業について

宮崎 利造 議員

新政久喜

問 基本計画の策定について、具体的に平成 26 年度はどのように進めていくのか伺う。

答 10 月末を目途に久喜市農業基本条例 9 条にある 8 つの基本的な施策をもとに素案を作成し、今年中に各農業団体や J A 等から意見を伺う予定。平成 27 年 3 月までには基本計画案についてのパブリックコメントを実施し、農業振興協議会での審議を経て決定したい。

### 通学路における横断歩道について

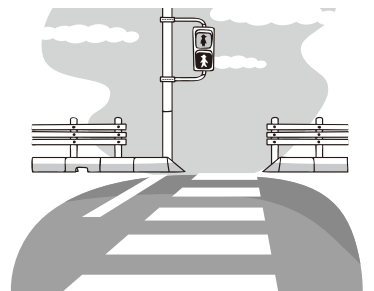
問 通学路の横断歩道の白線が薄くなっている箇所がたくさんある。早急の対応が必要だと思いがいかか。

答 横断歩道は都道府県公安委員会が設置するもので

ある。路面表示が薄くなっている箇所については、久喜警察署または幸手警察署に対し修繕の依頼を行っている。

問 横断部分には今まで黄色の横断旗があった。この旗について、市はどのように対応しているのか伺う。

答 横断歩道の横断旗は、これまでに児童等の交通安全対策として設置された経緯があり、現在も市内の一部の横断歩道に残っている。通学路の横断歩道に横断旗を設置することは、維持管理等の課題があることから、現時点では考えていない。児童生徒の交通安全対策については、今後も努めてまいりたい。



**議会図書室**…議会は議員の調査研究に資するため、図書室を設置することが地方自治法に定められています。久喜議会会議録、久喜市刊行物、新聞、行政雑誌などが保管され、一般の方の利用も可能となっています。

# 久喜市のここが聞きたい!

## 学校配分予算の配分基準と裁量権の拡大について

大谷 和子 議員

新政久喜

問 各学校に配分される予算の配分基準の内容を伺う。

答 原則として均等割 55%、児童生徒数割 30%及び学級数割 15%の按分により配分している。

問 同規模の学校でも百万円余の差があるのは何故か。

答 合併当初の持ち寄り予算の額が全く違った為、原則の基準で案分するとかなり減るところと急激にふえるところにバランスがとれないということで、激変緩和の措置をした金額になっている。

問 合併して5年経つ、そろそろ平準化できないか。

答 一定の期間が過ぎたということで、来年度に向けては、基準にもう一度照らし、枠の中ではあるが、予算の積み上げの見直しをしたいと考えている。

問 多様化、高度化する教育行政へのニーズに応じていくために、学校配分予算と現場の責任者である校長の予算裁量権の拡大を教育委員会はどうか考えるか。

答 学校配分予算は、各学校からの要求に基づき配分している。予算の執行は、久喜市予算事務規則に規定された金額に応じて、各学校長が執行できていることから、各学校長の予算裁量権の拡大については、現段階では考えていない。

その他の質問 放課後子ども教室ゆうゆうプラザの開校支援と課題の把握、事務の効率化について



## 6月定例会提出議案とその結果

○…賛成 ×…反対 ▲…退席 討…討論をした議員 ※議長は採決に加わらないため「-」で表示 ※付託委員会…(総)総務財政市民常任委員会 (福)福祉健康常任委員会 (建)建設上下水道常任委員会 (予)予算決算常任委員会

議席番号 議員名	議案番号 議案名	市長提出議案							議員提出議案				請願
		第43号 平成26年度久喜市一般会計補正予算(第2号)について(予)	第44号 久喜市条例の一部を改正する条例(総)	第45号 久喜市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例(総)	第46号 財産の取得について(総)	第47号 加須市の公の施設の利用に関する協議について(建)	第48号 路線の廃止について(建)	第49号 調停の申立て等について(福)	第2号 特別委員会の設置について	意見第2号 一手話言語法 制定を求める意見書	意見第3号 集团的自衛権行使容認の解釈改憲に反対する意見書	決議第1号 東京理科大学経営学部久喜キャンパスの全面移転の白紙撤回を求める決議	第1号 見書(福)
1	渡辺 昌代	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	石田 利春	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	杉野 修	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	平間 益美	○	×	討	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	貴志 信智	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
6	新井 兼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
7	平沢健一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
8	成田ルミ子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
9	川辺 美信	○	×	討	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	猪股 和雄	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	丹野 郁夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
12	齊藤 広子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
13	園部 茂雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
14	宮崎 利造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
15	春山 千明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
16	梅田 修一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
17	大谷 和子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
18	井上 忠昭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	富澤 孝至	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
20	田中 勝	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	矢崎 康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
22	岡崎 克巳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
23	戸ヶ崎 博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
24	並木 隆一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
25	石川 忠義	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
26	岸 輝美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
27	青木 信男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
28	柿沼 繁男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
29	山田 達雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
30	鈴木 松蔵	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	討論の有無	無	有	無	無	無	無	無	無	無	有	無	無
	議決結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	否決	可決	採択

○報告第 2号 継続費通次繰越額の報告について ○報告第 3号 繰越明許費繰越額の報告について ○報告第 4号 事故繰越繰越額の報告について ○報告第 5号 繰越明許費繰越額の報告について ○報告第 6号 繰越明許費繰越額の報告について



【討論】…採決を要する議題となっている案件に対し、表決の前段階で自己の賛否の意思表示をし、反対の意思を有する者を自らと同じ意見に同調させることを目的に行います。なお、討論は一議案につき、一人一回の原則があります。



# どうなる東京理科大 全面移転の白紙撤回を久喜市議会として決議

6月17日、東京理科大学から田中市長に対し、常務理事会において経営学部久喜キャンパスを全面撤退するとの機関決定をした旨の報告があり、翌18日、市議会全員協議会で、田中市長から全議員に報告がありました。このことに対し、6月26日市議会として「東京理科大学経営学部久喜キャンパスの全面移転の白紙撤回を求める決議」を全会一致で可決し、7月7日に田中市長同席のもと井上議長が、東京理科大学理事長に手渡しました。

しかし、東京理科大学は7月9日の理事会において、2016年3月の全面移転を正式決定しました。そして、東京理科大学は、キャンパス跡地の有効利用を久喜市の意向に沿う形で進めていく旨と、久喜市の教育基金の設立等の支援をしていきたいとの意向を示し、久喜市側の理解を求めています。

今回の市議会による決議は、東京理科大学に対して強制力をもつものではなく、あくまで議会としての意志を表明するものです。

## これまでの経過

年月	東京理科大	久喜市
平成5年4月	東京理科大学経営学部の開校（平成2年設置構想：目標定員300人～600人）	土地取得費、校舎建設費30億円の補助金及び、周辺整備費約10億円の支出
平成23年7月	大学の現状努力の延長上では、入学定員の確保・増員が困難であると判断し、久喜市に対して、経営学部の神楽坂キャンパスに全面移転の計画を報告	見直しを要求
平成24年6月	理事会で検討し、「1年生のみを久喜キャンパスに残し、2年～4年生を神楽坂キャンパスに移転する」事を決定	議会において「久喜キャンパスの存続を求める決議」を採択し、大学側に提出
平成26年6月	大学の自助努力では、経営学部入学定員の確保・増員や、久喜キャンパスの維持財源を確保することは困難であると判断し、2016年3月をもって経営学部全面撤退を決定	議会において白紙撤回を求める決議を採択し、7月に大学側に提出

## 東京理科大学経営学部久喜キャンパスの全面移転の白紙撤回を求める決議

東京理科大学経営学部久喜キャンパスは、平成5年4月の開校以来21年に渡り地域に愛される大学として、また久喜市の知的基盤作り及びまちの魅力づくりに資する施設として重要な役割を果たしてきている。

東京理科大学経営学部久喜キャンパスの誘致にあたっては、地権者のご理解ご協力により用地を提供していただくとともに、久喜市は土地取得費及び校舎建設費に対して30億円の補助金を、また周辺整備に10億円の支出をすることを決定し、久喜市議会もこれを了承するなど、まさしく市と市議会と市民が一体となり、東京理科大学経営学部久喜キャンパス開校のため全面的な協力と支援を行ってきた。

しかしながら、その後、東京理科大学より、「平成28年4月より2年生以上を神楽坂キャンパスへ移転し、1年生のみを久喜キャンパスに残す」との提案がされ、久喜市及び久喜市議会は、そのことについて撤回要求を行ったにもかかわらず、平成24年6月13日、東京理科大学理事会は、これを決定した。

その決定からわずか2年で、今度は東京理科大学常務理事会において「平成28年3月に経営学部を久喜キャンパスから全面撤退する」とした決定がなされたことは、あまりにも一方的で久喜市との信頼関係を著しく損なうものであり甚だ遺憾である。

よって、久喜市議会としては、今回の東京理科大学経営学部久喜キャンパスの全面移転を到底受け入れられることはできず、強く白紙撤回を求めるものである。

以上、決議する。

久喜市議会



**決議**…「議会の意思を対外的に表明すること」です。決議の多くは政治的効果をねらう意思表示ですが、「自治法100条調査実施に関する決議」や「監査請求に関する決議」など法的効果を伴うものもあります。

# 表紙の題字は

埼玉県立久喜高等学校書道部の皆さんに書いていただきました。皆さんそれぞれに力強い字を書いていただきました。今回は、2年生の濱田果奈さんの「くき」を採用させていただきました。



久喜高等学校書道部による題字の作成風景

## 作成者の感想

市議会の広報紙である「久喜市議会だより」の「久喜(くき)」の文字を書くという依頼を聞いて、最初は戸惑いましたが、見た人が親しみを持ってもらえたらいいなと思い、何枚も繰り返し書きました。貴重な経験ありがとうございました。

埼玉県立久喜高等学校書道部  
2年 濱田果奈

## 5月臨時会の結果

平成26年5月臨時会が、平成26年5月15日(木)に開催されました。市長提出議案は、「専決処分の承認を求めることについて(平成25年度久喜市一般会計補正予算(第8号))」ほか、10件がすべて承認・同意されました。

また、議員提出議案「久喜市議会委員会条例の一部を改正する条例」が原案どおり可決されました。

## 人事議案

下記の人事について議会の意見を求められ、同意しました。

- ・久喜市教育委員会委員  
えのもと ひであき 榎本 英明 氏 (久喜市菖蒲町三箇)  
かきぬま みつお 柿沼 光夫 氏 (久喜市栗橋東)
- ・久喜市監査委員  
やまだ たつお 山田 達雄 氏 (久喜市中里)  
やしまた たかし 矢島 隆 氏 (久喜市本町)
- ・久喜市公平委員会委員  
しまざき ともち 島崎 和子 氏 (久喜市菖蒲町三箇)  
やまだ しょういち 山田 正一 氏 (久喜市中里)  
おくぐら けんじ 小倉 健治 氏 (久喜市西大輪)

## 議会を傍聴してみませんか

市議会は皆さんが自由に傍聴できますのでぜひお越しください。

### ○6月定例会傍聴者数

本会議・・・224人  
委員会・・・47人

### ○次回定例会は、

**9月2日(火) から**  
**9月29日(月) まで**  
の予定です。

久喜市議会事務局  
Tel0480-22-1111  
(内線5111・5114)

## 市議会をインターネットで!

市議会の本会議をインターネット中継します。  
また、録画もご覧いただけます。  
(なお、スマートフォンからは録画中継のみとなります)

久喜市議会のホームページからリンクしています。  
<http://www.city.kuki.lg.jp/section/gikai/gikai.html>



## 編集後記

4月に市議会議員の改選が行われて、2回目の議会だよりになります。広報委員の顔ぶれも変わりました。まずは市民の皆様の手にとってもらえる市議会だよりを目指し、構成から内容まで一新していきます。少しでも「久喜市議会だより」が変わったと感じて、手にとっていたければ幸いです。(平沢)

## 広報委員会委員



- ◎春山 千明 ○平沢健一郎  
平間 益美 新井 兼  
川辺 美信 丹野 郁夫  
大谷 和子 田中 勝  
井上 忠昭 富澤 孝至  
(◎委員長 ○副委員長)